

さつきが丘

3月号 第368号



【第2回 学校運営協議会】

あ りがとうございます ・ ご めんなさい ・ よ ろしくお願いします

校長 仲川 由佳理

アップダウンの激しい気温に、人間だけでなく桜の木々も戸惑いを感じる2月でした。3月を迎え、子どもたちも教職員も、学年のまとめと次年度に向けた気持ちの整理をする時期となりました。

さて、2月に「ボランティアさんに感謝する会」が体育館で行われ、これまで子どもたちにご支援くださった地域の方々に感謝の気持ちを表すことができました。昨年度より多くの方々にご出席いただき、改めて子どもたちは大人の方々に見守られていることを実感できたと思います。低学年は「地域の人」と思っていたのは否めませんが、高学年は、「あっ、あの方に教わった!」と思い出し、挨拶を交わしたり手を振ったりする子どもが見られました。欠席児童が多かったため、「ありがとうの歌」を聞いていただけなかったのは残念でしたが、次の音楽朝会ではボランティアさんに届くように全校で歌いました。

年度当初に子どもたちにいつも伝えることは「あ・ご・よ」の挨拶の話です。デリケートな時代になり、同時に多様性にあふれた社会へと認識されてきています。様々な考えの人に溢れた社会を認め、共に受容しプラス思考で物事に取り組む人間に成長してほしいと思います。たとえ、他者と考えが異なっても、言葉を交わし、互いの強みや弱みを理解し、相手から「ありがとう」と言われたり、自分から「ありがとう」と伝えたりと、人を慮ることのできる「さつきの子」に成長してほしいと願います。

保護者の皆様や地域の皆様、学校運営協議会委員の皆様には本当にお世話になりました。学校という職場に集う職員は、毎年少しずつ変わりますが、子どもを多くの大人の目で見守り育てていくことに変わりはありません。引き続き、「自ら学びあい みとめあい とともにのびよう さつきっ子」の学校教育目標をめざして精進してまいります。この1年間、本校の教育活動へのご理解とご協力に、職員一同、厚く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

*令和6年度から、学校ではペーパーレス化を少しずつ取り入れていきます。学校だより5月号からは、「すぐーる」での配信となりますので、ご了承くださいませようお願いします。